

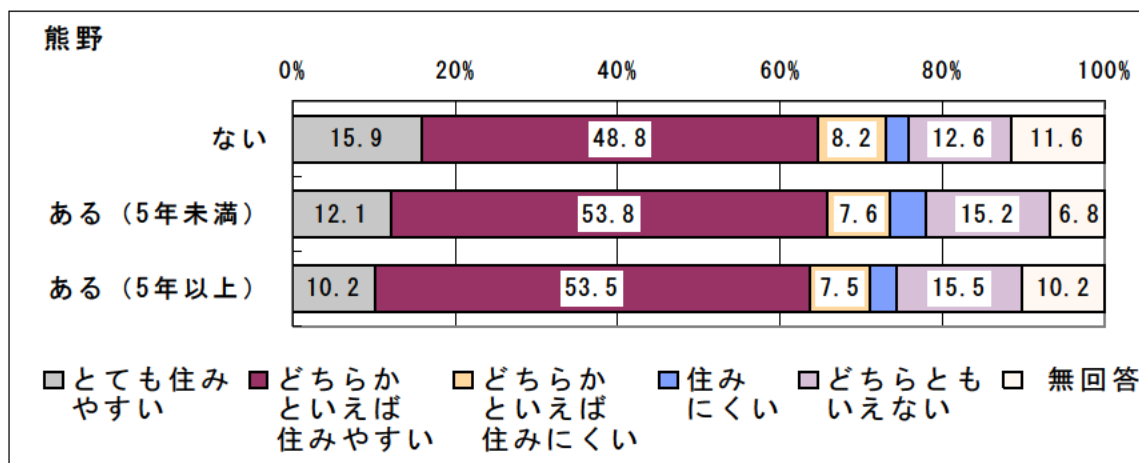
調査結果

1. 三重県の住みやすさについての評価

問1 三重県は全体的にみて住みやすい県だと思いますか。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 とても住みやすい | 2 どちらかといえば住みやすい |
| 3 どちらかといえば住みにくい | 4 住みにくい |
| 5 どちらともいえない | |

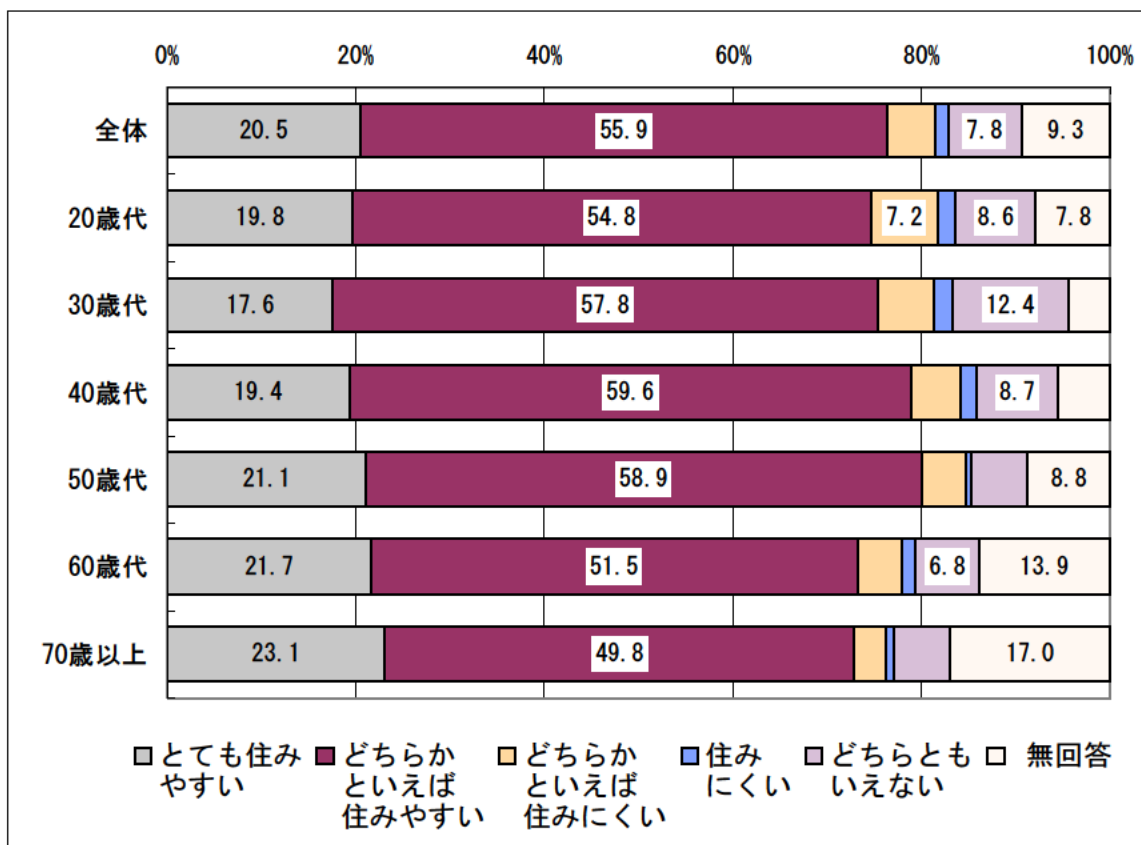
(1) 全体及び男女別



◇全体の 20.5%が「とても住みやすい」と答えており、「どちらかといえば住みやすい」と合わせると 76.4%が住みやすいと答えている。

◇「とても住みやすい」とする回答率は、女性が男性より 6.3 ポイント上回っているが、「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計は、女性が 77.9%、男性が 74.8%であり大きな差はみられない。

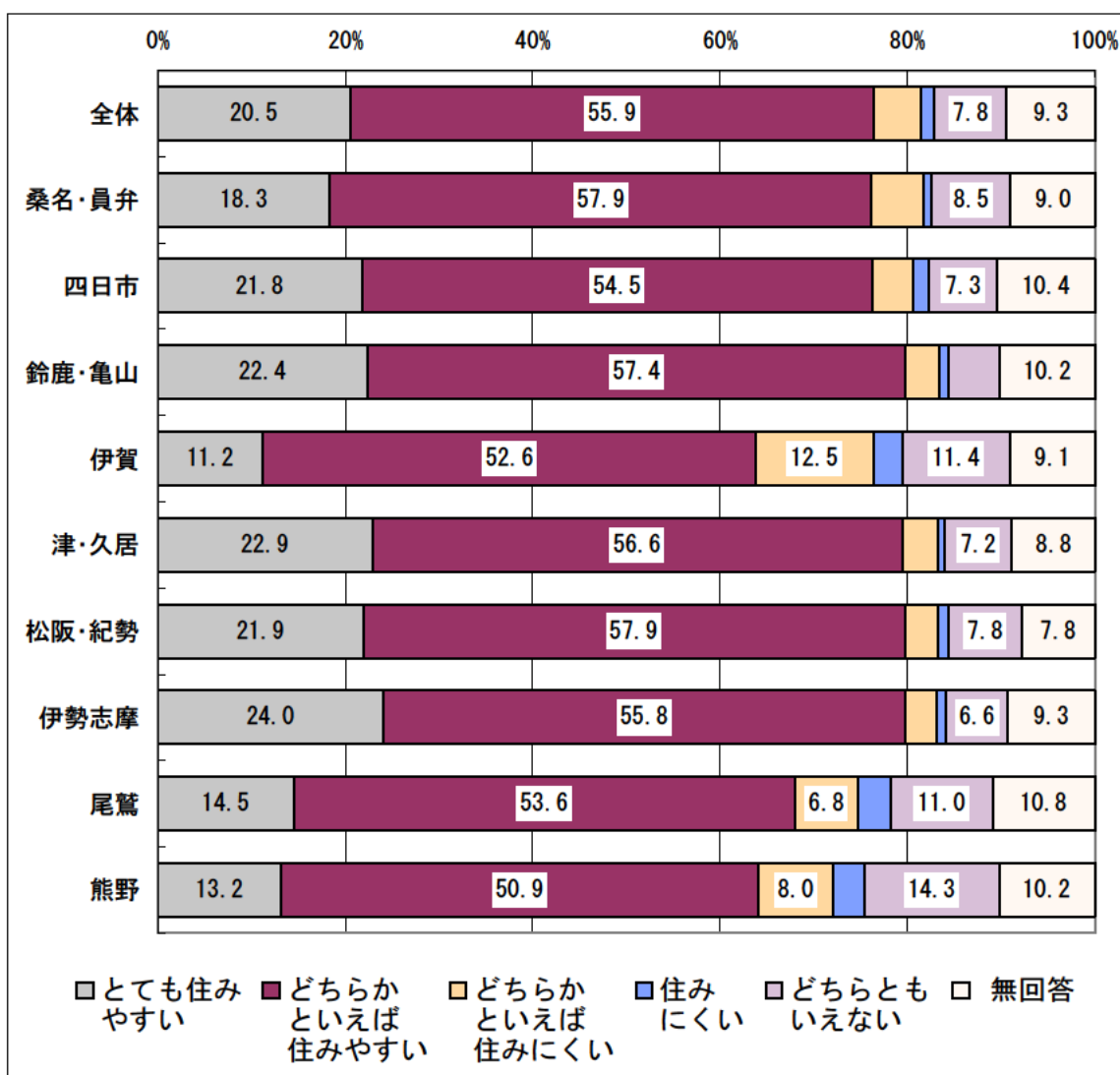
(2) 年代別



◇ 「とても住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と答えた人の割合は、20歳代から50歳代までは年代が高くなるに従って高くなっているが、60歳代、70歳以上では20歳代よりも低くなっている。

◇ 「とても住みやすい」と回答した人に限ると、30歳代から70歳以上まで年代が高くなるに従いその割合が高くなっている。

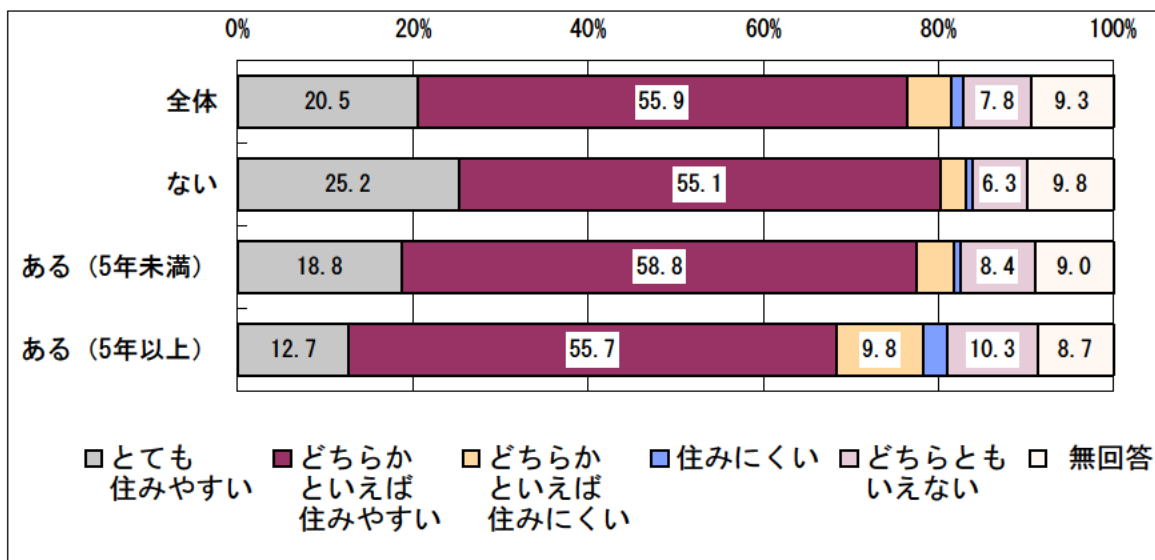
(3) 生活創造圏別



◇「とても住みやすい」の回答率は、伊勢志摩（24.0%）、津・久居（22.9%）、鈴鹿・亀山（22.4%）、松阪・紀勢（21.9%）の順で高くなっている。

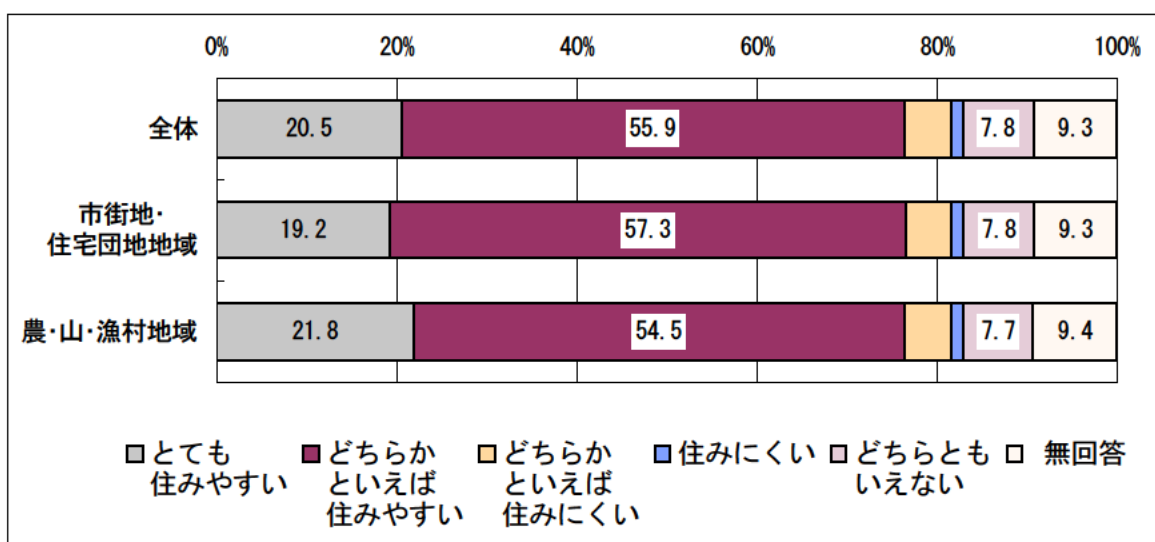
◇一方、伊賀（11.2%）が最も低く、次いで熊野（13.2%）、尾鷲（14.5%）が低くなっている。

(4) 県外在住の経験別



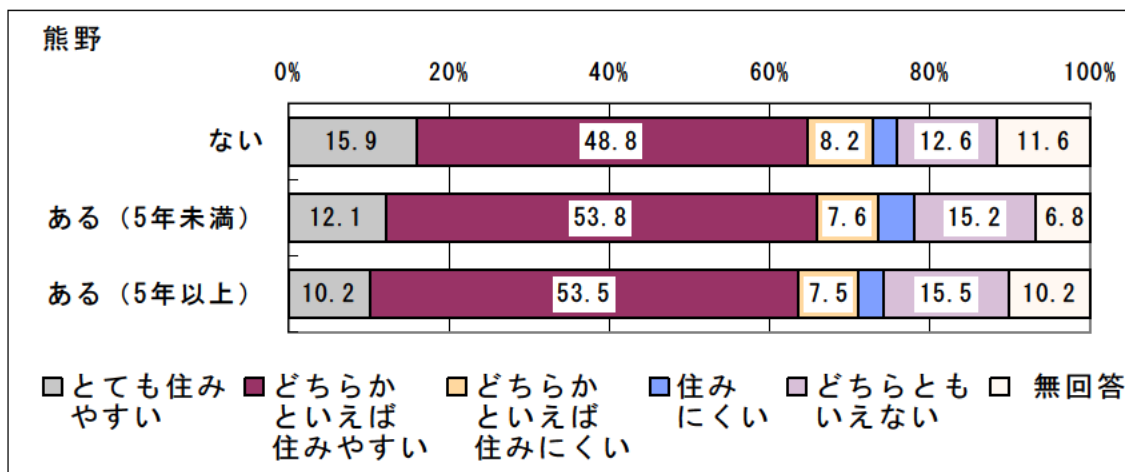
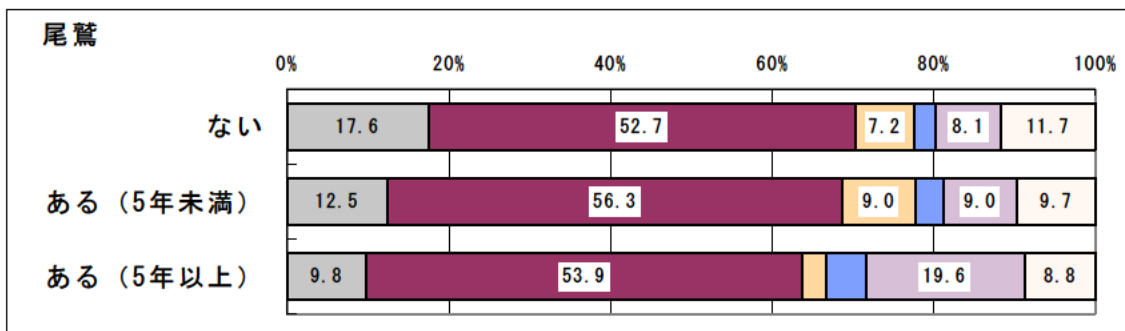
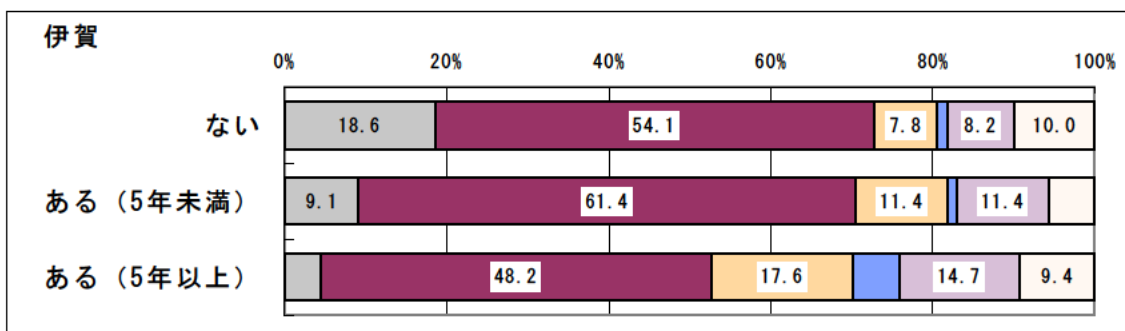
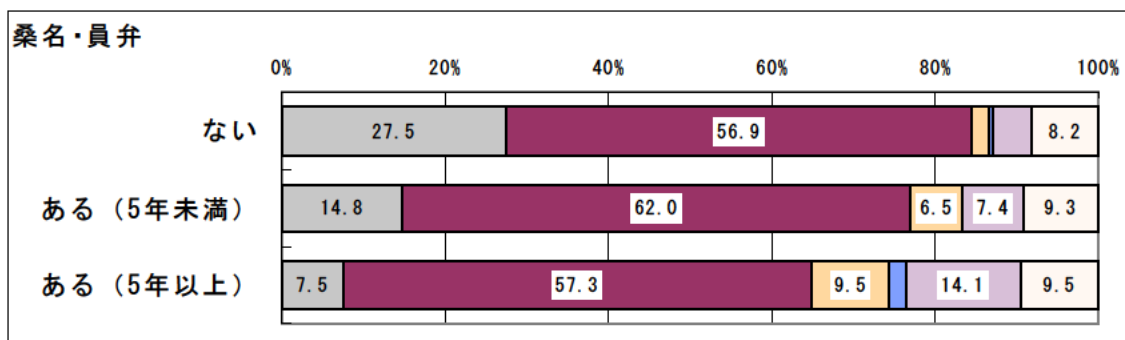
- ◇ 県外在住経験がある人とない人とでは、ある人のほうが「住みやすい」という評価が低くなる傾向がみられる。
- ◇ さらに、県外在住経験が5年未満の人と5年以上の人とでは、5年以上の人のほうが「住みやすい」という評価が低くなっている。

(5) 居住環境別



- ◇ 市街地・住宅団地地域に住む人と農・山・漁村地域に住む人とでは、住みやすさに関する評価の差はあまりみられない。

(6) 生活創造圏別・県外在住経験別



◇「とても住みやすい」の回答率が県全体より低い桑名・員弁、伊賀、尾鷲、熊野について県外在住経験との関連をみると、桑名・員弁と伊賀では、県外在住経験がない人に比べて県外在住経験のある人の「とても住みやすい」の回答率が顕著に低くなっている。